

## 千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は1年とし本会の事務を分担する。

## 前 号 目 次

### 論 説

テスト・マーケティング研究（3）……………陸 正（1）

日本企業の業績に関する長期時系列分析  
—低迷する20年と失われた10年—……………武 見 浩 充（29）

機能的視点に基づくリテール金融業務展開……………長 島 芳 枝（67）

米国銀行業における規制と適正自己資本の一考察  
—1980年から1994年を中心として—……………藤 野 君 江（91）

企業組織再編成における欠損金に関する一考察……………小 堀 朋 子（145）

### 研究ノート

組織能力と企業間関係  
—クルマ産業における資産特性の先行研究—……………影 山 僊 一（159）

抄録……………（189）